

ハナダイ類

分類：スズキ目 スズキ亜目 ハタ科
学名：各項に記載

全世界の暖海に分布し、ハタ類より小型で体長40cmを越えるものはない。体色は赤、橙色等派手な色彩のものが多く、黒色の紫色の斑紋や縞のあるものもある。体型はタイ型のものが多いが、細長い体形をしたものもある。派手な色彩と共に長く伸びた鰭がハナダイ類の大きな特色となっている。即

背鰭の軟条が長く伸びたもの：サクラダイ、イッテンサクラダイ、アズマハナダイ

背鰭の第三棘が長く伸びたもの：サクラダイの雄、キンギョハナダイ

尾鰭の上下軟条が長く伸びたもの：ヒメハナダイ、ナガハナダイ

ハナダイ類は同一種でも雄と雌とで形態、色彩が異なる上、性転換をするので分類学的にも生態学的にも不明な点が多く、十分に解明されていない。



オオテンハナダイ
Pseudanthias smithvanigi



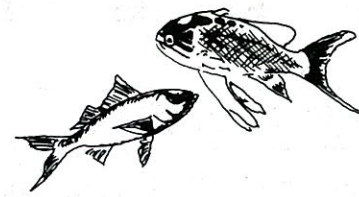
ハナダイの一種
Anthias anthias



ハナダイの一種
Anthias ventralis



サクラダイ *Sacura margaritacea*



ハマダイ

分類：スズキ目 フェダイ科
学名：*Etelis coruscaus*
英名：Longtail snapper

南日本から西部大平洋、南大平洋、印度洋 及大西洋の水深100m以深に広く分布する。体型は長紡錘形で尾柄部は細く、体高は頭長に略々等しい。背鰭中央部(棘条と軟条の中間部)は深く欠刻し、本属と他属とを分つ大きな特徴となっている。胸鰭は腹鰭よりはるかに長い。尾鰭は深く2又し上下葉先端は成長するにつれて長く伸びる。体色は鮮紅色で腹部はやや淡く、背鰭棘部と尾鰭は特に色が濃い。延縄、1本釣りで漁獲され美味。オナガとも呼ばれる。

